



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 アサヒグループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2502 URL https://www.asahigroup-holdings.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO  
 (氏名) 勝木 敦志  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート・コミュニケーション部門長  
 (氏名) 石坂 修 (TEL) 03-5608-5126  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年9月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,033,595	18.2	89,304	76.6	109,413	152.8	79,421	177.1	79,315	175.7	215,664	—
2020年12月期第2四半期	874,289	△11.1	50,574	△43.6	43,281	△51.1	28,665	△53.5	28,767	△53.3	△58,982	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	156.53	156.51
2020年12月期第2四半期	62.80	62.79

(参考) 税引前四半期利益 2021年12月期第2四半期 103,958百万円 (165.9%) 2020年12月期第2四半期 39,098百万円 (△55.3%)

※事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した恒常的な事業の業績を測る当社独自の利益指標です。

IFRSで定義されている指標ではありませんが、財務諸表利用者にとって有用であると考え自主的に開示しております。

※2021年12月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したことに伴い遡及修正を行っており、2020年12月期第2四半期の連結経営成績（累計）について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	4,566,174	1,706,651	1,704,865	37.3
2020年12月期	4,439,378	1,517,816	1,516,124	34.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	53.00	—	53.00	106.00
2021年12月期	—	54.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	55.00	109.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,276,000	12.2	224,500	33.8	222,000	64.2	156,000	68.5	156,000	68.1	307.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（参考）税引前利益 2021年12月期通期業績予想 209,000百万円（66.7%）

<為替一定>

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益	
	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期 ※	980,881	12.2	82,824	63.8
2021年12月期（予想）※	2,196,082	8.3	213,755	27.4

※ 2021年の外貨金額を、2020年同期の為替レートで円換算

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	507,003,362株	2020年12月期	507,003,362株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	260,510株	2020年12月期	287,954株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	506,724,318株	2020年12月期2Q	458,075,549株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、株式報酬制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式が含まれております（2021年12月期2Q 80,482株、2020年12月期 110,442株、2020年12月期2Q 35,742株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結財務諸表注記 .....	12
継続企業の前提に関する注記 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、欧州では景気は弱い動きとなりましたが、米国などの経済活動の回復により、全体では景気は持ち直しつつあります。日本経済においては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の影響により、外食などを中心に個人消費の回復が遅れ、景気は厳しい状況となりました。

こうした状況のなかアサヒグループは、本年更新した「中期経営方針」の重点課題に基づいて、引き続き“グローバルな価値創造経営”を推進するとともに、コロナ禍による環境変化を見据えた経営改革に取り組みました。

重点課題の『稼ぐ力の強化』においては、各事業の主力ブランドの価値向上や新たな価値提案の強化に加えて、更なるコスト効率化により業績回復を促進するとともに、『経営資源の高度化』や『ESGへの取組み深化』に再投資するための収益構造改革を推進しました。

その結果、アサヒグループの売上収益は、日本や欧州における外食産業の低迷によるマイナス影響があったものの、2020年6月に取得手続きが完了した豪州のビール・サイダー事業(以下「CUB事業」といいます。)の新規連結効果などにより、1兆335億9千5百万円(前年同期比18.2%増)となりました。また、利益につきましては、事業利益※1は893億4千万円(前年同期比76.6%増)、営業利益は1,094億1千3百万円(前年同期比152.8%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は793億1千5百万円(前年同期比175.7%増)となりました。

なお、為替変動による影響を除くと、売上収益は前年同期比12.2%の増収、事業利益は前年同期比63.8%の増益となりました。※2

※1 事業利益とは、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、恒常的な事業の業績を測る当社独自の利益指標です。

※2 2021年の外貨金額を、前年同期の為替レートで円換算して比較しています。

## 〔酒類事業〕

酒類事業につきましては、各カテゴリーにおいて主力ブランドへの投資を重点化するとともに、多様化する消費者ニーズに対応した商品や飲み方提案を強化することにより、新たな市場の創造に取り組みました。

ビール類では、「ビールがうまい。この瞬間がたまらない。」を『アサヒスーパードライ』のブランドメッセージとし、飲食店のジョッキで飲む樽生ビールのような味わいが楽しめる『アサヒスーパードライ 生ジョッキ缶』の発売や、家庭用生ビールサービス『THE DRAFTERS(ドラフターズ)』の展開を開始するなど、“最高品質の提供”と“飲用機会の拡大”によりビール市場の活性化を図りました。また、発泡酒や新ジャンルにおいては、『スタイルフリー』、『クリアアサヒ』、『アサヒ ザ・リッチ』を中心とした主力ブランドでの広告・販売促進活動を強化し、ブランド価値の向上に努めました。

ビール類以外では、RTD※において、主力ブランド『アサヒ贅沢搾り』をリニューアルし、果実の味わいを強化するとともに、期間限定商品を展開するなど、ブランドの強化に取り組みました。また、アルコールテイスト清涼飲料において、『アサヒドライゼロ』で新たなユーザー層の拡大を図るとともに、お酒の飲み方の多様性を提案する「スマートドリンク」の考え方にに基づき、100%ビール由来原料ならではの麦のうまみとコクを実現したアルコール度数0.5%の“微アルコール”ビールテイスト飲料『アサヒ ビアリー』シリーズの展開を強化するなど、新たな市場の創出に取り組みました。

以上の結果、酒類事業の売上収益は、健康志向の高まりなどの消費者ニーズの変化を捉えた発泡酒やアルコールテイスト清涼飲料の売上は前年実績を上回ったものの、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、飲食店向けのビールの売上が大幅に減少したことなどにより、前年同期比7.1%減の3,165億4千6百万円となりました。

事業利益については、製造原価の低減や収益構造改革などに取り組みましたが、売上収益の減少により、前年同期比20.9%減の267億7千7百万円となりました(営業利益は前年同期比41.7%減の199億6千1百万円)。

※ RTD: Ready To Drinkの略。購入後、そのまま飲用可能な缶チューハイなどを指します。

## 〔飲料事業〕

飲料事業につきましては、主力ブランドを中心にこれまで培ってきたブランド価値をより一層磨くとともに、変化する生活に寄り添った商品や社会的課題の解決に向けた提案の強化などに取り組みました。

主力ブランドにおいては、『三ツ矢』ブランドにおいて、有糖炭酸の“おいしさ”と無糖炭酸の“さっぱり”を兼ね備えた“甘すぎない”ハイブリッドな炭酸飲料として『「三ツ矢サイダー」レモラ』を発売し、新たな価値提案を強化しました。また、『ウィルキンソン』ブランドでは、eコマースにおいて1ケースあたりの入数を増やした商品を発売し、まとめ買い需要に対応するなど、健康需要や家庭内需要により好調な炭酸カテゴリーにおいてブランド価値の更なる向上を図りました。『カルピス』ブランドでは、生活様式の変化に合せ、砂糖を使わず果実由来の風味を活かした『「CALPIS」Light Blue』を発売し、ブランド力の強化に取り組みました。

社会的課題の解決に向けた提案においては、『十六茶』ブランドで、新たな素材や製法、環境配慮素材（PET再生樹脂、バイオ素材樹脂）を使用した新容器を採用するなど、ブランド価値の向上と環境負荷低減に取り組みました。

以上の結果、飲料事業の売上収益は、競争環境の変化に伴いスーパーマーケットでの売上が減少しましたが、コーヒー飲料および炭酸飲料の販売数量が前年実績を上回ったことなどにより、前年同期比4.3%増収の1,737億6千2百万円となりました。

事業利益については、自動販売機での増収に伴う品種・容器構成比の改善や、ブランドの選択と集中による広告・販売促進費の効率化、委託製造品の自社製造への切替えなどによる製造原価の低減などにより、前年同期比65.3%増の163億7千2百万円となりました（営業利益は前年同期比508.7%増の482億6百万円）。

#### [食品事業]

食品事業につきましては、新しい生活様式に合わせた価値創造と、市場構造の変化に適応した各カテゴリーの強化により、持続的な成長基盤の構築に取り組みました。

タブレット菓子『ミンティア』については、マスク着用時専用商品『ミンティア +MASK』シリーズ、テレワーク時のリフレッシュニーズに対応した大容量ボトルタイプ商品、健康志向の高まりに対応した栄養機能食品の商品を発売するなど、新たな喫食シーンの提案によるブランド価値の向上に取り組みました。栄養サポート食品『1本満足バー』については、健康志向やからだづくりへの関心が高まる中、プロテインシリーズを中心に販売促進活動を強化しました。フリーズドライみそ汁については、『いつものおみそ汁』シリーズの高価格帯商品のラインアップの拡充に加え、Web動画の配信などによる広告展開の強化により、手軽で本格的な味わいを楽しめるフリーズドライの価値を訴求しました。

ベビーフードについては、『1歳からのMYジュレドリンク』シリーズにおいて新フレーバーを発売し、ユーザー層の拡大を図りました。サプリメントについては、『ディアナチュラ』において、セルフケアニーズの高まりに対応したラインアップを拡充したほか、テレビCMを含めた広告・販売促進活動の展開によりブランド力の向上に取り組みました。

以上の結果、食品事業の売上収益は、オフィス勤務での需要減少に伴い『ミンティア』の売上が減少したものの、巣ごもり需要を捉えたフリーズドライみそ汁や健康ニーズの高まりに対応した『ディアナチュラ』などの売上が前年実績を上回ったことなどにより、前年同期比1.6%増の608億4千9百万円となりました。

事業利益については、増収効果に加えて、固定費全般の効率化などにより、前年同期比6.6%増の57億8千4百万円となりました（営業利益は、前年同期比2.8%減の52億3千6百万円）。

#### [国際事業]

国際事業につきましては、ローカル市場における主力ブランドやアルコールテイスト清涼飲料を軸としたプレミアム化戦略の推進に加えて、『アサヒスーパードライ』、『Peroni Nastro Azzurro』などのグローバルブランドの販路拡大を強化しました。

欧州事業については、『Pilsner Urquell』における100%リサイクル可能な素材の採用や、『Peroni』をラベルコードから生産履歴の追跡を可能としたパッケージにリニューアルするなど、環境負荷低減を通じたブランドの価値向上を図りました。また、アルコールテイスト清涼飲料では、各国における主力ブランドのフレーバー商品の強化や、『Peroni Libera 0.0%』とモータースポーツチームAston Martin Cognizant FORMULA ONE™ TEAMとのグローバルパートナーシップの締結など、新たな飲用機会の獲得に向けた取組みを強化しました。グローバルブランドについては、『アサヒスーパードライ』において、「ラグビーワールドカップ2023フランス大会」とのワールドワイド・パートナーの契約を締結するなど、ブランドの認知度の向上に向けた取組みを推進しました。

オセアニア事業については、酒類において、主力ブランド『Great Northern』を中心に積極的なマーケティング活動を展開したほか、『アサヒスーパードライ』、『Peroni Nastro Azzurro』の飲食店向けの販売強化など、CUB事業取得により確立した強固な販売体制を活かしたシナジーの創出に取り組みました。アルコールテイスト清涼飲料では、『Great Northern Zero』の販売地域を豪州全域に拡大するなど、多様化する飲用ニーズに向けた取組みを強化しました。飲料においては、炭酸カテゴリーを中心にノンシュガー商品を積極的に展開したほか、外出などの規制緩和に合わせてスポーツ飲料などの販売促進活動を強化し、市場における存在感の向上を図りました。

東南アジア事業については、マレーシアで、『WONDA』ブランドから『Brown Sugar Latte』を発売するなど、アサヒグループ保有ブランドを中心にラインアップを拡充することにより、ブランド認知の向上を図りました。

以上の結果、国際事業の売上収益は、欧州事業を中心に新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各国の規制などによる市場縮小の影響などがあったものの、CUB事業の新規連結効果などにより、前年同期比57.3%増の4,777億2千6百万円となりました。

事業利益については、業態別の売上構成比の変化によるマイナス影響はありましたが、CUB事業の新規連結効果や固定費全般の効率化などにより、前年同期比176.0%増の681億2千2百万円となりました（営業利益は、前年同期比395.9%増の494億1千8百万円）。

なお、為替変動による影響を除くと、売上収益は前年同期比40.0%の増収、事業利益は前年同期比143.9%の増益となりました。\*

※ 2021年の外貨金額を、前年同期の為替レートで円換算して比較しています。

#### [その他の事業]

その他の事業につきましては、売上収益は、前年同期比0.1%増の493億6千2百万円となりました。

事業損失については、前年同期比7億6千2百万円改善の2億8千6百万円となりました（営業損失は前年同期比17億2千万円改善の10億8千4百万円）。

セグメントの業績は次の通りです。各セグメントの売上収益はセグメント間の内部売上収益を含んでおります。なお、第1四半期連結累計期間より、酒類セグメントに含まれていた一部の会社について、報告セグメントの区分をその他セグメントに変更しております。

以下の前年同期比較は前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### 事業セグメント別の実績

(単位：百万円)

	売上収益	前年同期比	事業利益	前年同期比	売上収益 事業利益率	営業利益	前年同期比
酒類	316,546	△7.1%	26,777	△20.9%	8.5%	19,961	△41.7%
飲料	173,762	4.3%	16,372	65.3%	9.4%	48,206	508.7%
食品	60,849	1.6%	5,784	6.6%	9.5%	5,236	△2.8%
国際	477,726	57.3%	68,122	176.0%	14.3%	49,418	395.9%
その他	49,362	0.1%	△286	—	—	△1,084	—
調整額計	△44,653	—	△11,951	—	—	△12,324	—
無形資産償却費	—	—	△15,514	—	—	—	—
合計	1,033,595	18.2%	89,304	76.6%	8.6%	109,413	152.8%

※営業利益における無形資産償却費は各事業に配賦しています。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の連結総資産は、季節要因等により営業債権が減少したものの、為替相場の変動によるのれん及び無形資産の増加等により、総資産は前年度末と比較して1,267億9千5百万円増加し、4兆5,661億7千4百万円となりました。

負債は、社債及び借入金の減少等により、前年度末と比較して620億4千万円減少し、2兆8,595億2千2百万円となりました。

資本は、前年度末に比べ1,888億3千5百万円増加し、1兆7,066億5千1百万円となりました。これは、配当金支出により利益剰余金が減少したものの、当第2四半期連結累計期間の親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金の増加及び為替相場の変動により在外営業活動体の換算差額が増加したこと等によるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は37.3%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2021年2月12日に公表しました通期の連結業績予想の修正を行っております。

(単位：百万円)

	売上収益	事業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	2,296,000	217,500	216,000	152,000	152,000	299円97銭
今回修正予想 (B)	2,276,000	224,500	222,000	156,000	156,000	307円85銭
増減額 (B-A)	△20,000	7,000	6,000	4,000	4,000	—
増減率 (%)	△0.9	3.1	2.7	2.6	2.6	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	2,027,762	167,823	135,167	92,584	92,826	196円52銭

(ご参考) 2021年12月期 通期業績予想

税引前利益	209,000百万円	(ご参考) 前回発表予想	203,000百万円	前期実績	125,399百万円
(為替一定) 売上収益	2,196,082百万円	(ご参考) 前回発表予想	2,272,185百万円	前期実績	2,034,591百万円
(為替一定) 事業利益	213,755百万円	(ご参考) 前回発表予想	214,265百万円	前期実績	168,082百万円

2021年通期の業績予想につきましては、酒類の飲食店向け需要の一定の回復などを見込んでいる地域もありますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により大規模な社会的制限が実施されるなど、当社グループの業績に深刻な影響を及ぼす社会経済情勢や事業環境の変化がないことを前提としており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。状況の変化などにより開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	48,460	55,953
営業債権及びその他の債権	378,924	341,172
棚卸資産	183,166	214,786
未収法人所得税等	24,403	3,001
その他の金融資産	4,226	6,893
その他の流動資産	32,252	41,119
小計	671,434	662,926
売却目的で保有する資産	17,652	27,674
流動資産合計	689,086	690,600
非流動資産		
有形固定資産	810,264	818,863
のれん及び無形資産	2,701,985	2,838,779
持分法で会計処理されている投資	5,256	6,082
その他の金融資産	160,064	138,914
繰延税金資産	27,596	32,931
確定給付資産	19,278	18,480
その他の非流動資産	25,846	21,521
非流動資産合計	3,750,292	3,875,573
資産合計	4,439,378	4,566,174



(単位：百万円)

	前年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	477,098	490,678
社債及び借入金	924,760	517,098
未払法人所得税等	35,683	40,316
引当金	12,019	13,325
その他の金融負債	89,519	101,305
その他の流動負債	113,440	114,666
小計	1,652,521	1,277,391
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	134	—
流動負債合計	1,652,655	1,277,391
非流動負債		
社債及び借入金	898,867	1,205,792
確定給付負債	24,093	24,638
繰延税金負債	205,275	206,444
その他の金融負債	134,729	138,769
その他の非流動負債	5,941	6,486
非流動負債合計	1,268,906	1,582,131
負債合計	2,921,562	2,859,522
資本		
資本金	220,044	220,044
資本剰余金	161,783	161,700
利益剰余金	967,230	1,020,856
自己株式	△1,031	△909
その他の資本の構成要素	168,097	303,173
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,516,124	1,704,865
非支配持分	1,691	1,785
資本合計	1,517,816	1,706,651
負債及び資本合計	4,439,378	4,566,174

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	874,289	1,033,595
売上原価	△559,152	△631,438
売上総利益	315,136	402,156
販売費及び一般管理費	△264,562	△312,852
その他の営業収益	6,486	36,854
その他の営業費用	△13,779	△16,745
営業利益	43,281	109,413
金融収益	4,095	2,776
金融費用	△6,176	△8,365
持分法による投資損益	198	133
持分法で会計処理されている投資の売却損益	△2,300	—
税引前四半期利益	39,098	103,958
法人所得税費用	△10,433	△24,536
四半期利益	28,665	79,421
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	28,767	79,315
非支配持分	△101	105
合計	28,665	79,421
基本的1株当たり四半期利益(円)	62.80	156.53
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	62.79	156.51

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	28,665	79,421
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融商品への投資の公正価値の変動	△15,764	5,339
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△44,058	△440
ヘッジコスト	41	118
在外営業活動体の換算差額	△27,801	131,048
持分法適用会社に対する持分相当額	△63	175
その他の包括利益合計	△87,647	136,242
四半期包括利益合計	△58,982	215,664
四半期包括利益合計の帰属：		
親会社の所有者	△58,738	215,555
非支配持分	△243	108

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融商品への投資の公正価値の変動	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日現在の残高	182,531	119,163	918,523	△77,011	63,354	32,797
四半期包括利益						
四半期利益			28,767			
その他の包括利益					△15,764	△44,058
四半期包括利益合計	—	—	28,767	—	△15,764	△44,058
非金融資産等への振替						11,617
所有者との取引						
剰余金の配当			△21,987			
自己株式の取得				△7		
自己株式の処分		0		0		
連結子会社の売却による変動						
株式報酬取引		55				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△1,057		1,057	
その他の増減		△0	△6			
所有者からの拠出及び所有者への分配合計	—	55	△23,051	△7	1,057	—
所有者との取引合計	—	55	△23,051	△7	1,057	—
2020年6月30日現在の残高	182,531	119,218	924,239	△77,018	48,647	356

区分	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	ヘッジコスト	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2020年1月1日現在の残高	△1,125	8,080	103,107	1,246,314	1,965	1,248,279
四半期包括利益						
四半期利益			—	28,767	△101	28,665
その他の包括利益	41	△27,723	△87,505	△87,505	△141	△87,647
四半期包括利益合計	41	△27,723	△87,505	△58,738	△243	△58,982
非金融資産等への振替			11,617	11,617		11,617
所有者との取引						
剰余金の配当			—	△21,987	△23	△22,011
自己株式の取得			—	△7		△7
自己株式の処分			—	0		0
連結子会社の売却による変動			—	—	△62	△62
株式報酬取引			—	55		55
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,057	—		—
その他の増減			—	△6	200	194
所有者からの拠出及び所有者への分配合計	—	—	1,057	△21,944	114	△21,830
所有者との取引合計	—	—	1,057	△21,944	114	△21,830
2020年6月30日現在の残高	△1,083	△19,643	28,277	1,177,248	1,835	1,179,084

当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融商品への投資の公正価値の変動	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2021年1月1日現在の残高	220,044	161,783	967,230	△1,031	39,605	2,526
四半期包括利益						
四半期利益			79,315			
その他の包括利益					5,339	△440
四半期包括利益合計	—	—	79,315	—	5,339	△440
非金融資産等への振替						2
所有者との取引						
剰余金の配当			△26,855			
自己株式の取得				△12		
自己株式の処分		0		134		
連結子会社の売却による変動						
株式報酬取引		△83				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			1,166		△1,166	
その他の増減						
所有者からの拠出及び所有者への分配合計	—	△83	△25,689	121	△1,166	—
所有者との取引合計	—	△83	△25,689	121	△1,166	—
2021年6月30日現在の残高	220,044	161,700	1,020,856	△909	43,778	2,088

区分	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	ヘッジコスト	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2021年1月1日現在の残高	△773	126,739	168,097	1,516,124	1,691	1,517,816
四半期包括利益						
四半期利益			—	79,315	105	79,421
その他の包括利益	118	131,221	136,240	136,240	2	136,242
四半期包括利益合計	118	131,221	136,240	215,555	108	215,664
非金融資産等への振替			2	2		2
所有者との取引						
剰余金の配当			—	△26,855	△13	△26,869
自己株式の取得			—	△12		△12
自己株式の処分			—	134		134
連結子会社の売却による変動			—	—		—
株式報酬取引			—	△83		△83
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△1,166	—		—
その他の増減			—	—		—
所有者からの拠出及び所有者への分配合計	—	—	△1,166	△26,817	△13	△26,831
所有者との取引合計	—	—	△1,166	△26,817	△13	△26,831
2021年6月30日現在の残高	△654	257,961	303,173	1,704,865	1,785	1,706,651

(4) 要約四半期連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

2021年第2四半期決算  
2021年業績予想  
**補 足 資 料**

<2021年第2四半期実績（国際財務報告基準(IFRS))>

財務ハイライト	1
第2四半期実績（損益計算書・財政状態計算書等）	2
個社別実績（売上収益・事業利益）	3
事業別実績（為替一定）／無形資産償却費明細／為替レート	4
利益増減明細（酒類・飲料事業）	5
要約財政状態計算書	6
要約キャッシュフロー計算書	7

<2021年予想（国際財務報告基準(IFRS))>

財務ハイライト	8
通期予想（損益計算書・財政状態計算書等）	9
個社別業績予想（売上収益・事業利益）	10
事業別業績予想（為替一定）／無形資産償却費明細／為替レート	11
利益増減明細（酒類・飲料事業）	12
要約キャッシュフロー計算書／セグメント別情報	13

2021年8月

アサヒグループホールディングス株式会社

2021年第2四半期財務ハイライト(連結)

◆業績ハイライト

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
			2021年 2Q	2020年 2Q	
売上収益	10,336	8,743	1,593	18.2%	
国内事業	4,352	4,369	△ 17	△ 0.4%	
国際事業	3,736	2,454	1,283	52.3%	
売上収益(酒税抜き)	8,088	6,823	1,265	18.5%	
事業利益 ※1、2	893	506	387	76.6%	
営業利益	1,094	433	661	152.8%	
税引前四半期利益	1,040	391	649	165.9%	
四半期利益	794	287	508	177.1%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	793	288	505	175.7%	

※1 事業利益とは、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した恒常的な事業の業績を測る利益指標。

※2 CUB事業に関するPPA(取得原価配分)完了に伴う影響を事業利益以下の各前年数値に遡及的に反映。

<参考: 為替一定(前年同期の為替レート円換算)>

売上収益	9,809	8,743	1,066	12.2%	
事業利益	828	506	323	63.8%	

◆参考指標

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比
酒類事業(酒税込み)	8.5%	9.9%	△ 1.5%
(酒税抜き)	13.7%	16.4%	△ 2.7%
飲料事業	9.4%	5.9%	3.5%
食品事業	9.5%	9.1%	0.4%
国際事業(酒税込み)	14.3%	8.1%	6.1%
(酒税抜き)	18.2%	10.1%	8.2%
事業利益率(酒税込み)	8.6%	5.8%	2.9%
(酒税抜き)	11.0%	7.4%	3.6%
EPS(円)	156.5	62.8	93.7



2021年第2四半期実績(連結)

◆損益計算書

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
酒類事業 ※1	3,165	3,406	△ 240	△ 7.1%	内訳(補足P.3)
飲料事業	1,738	1,666	72	4.3%	
食品事業	608	599	10	1.6%	
国際事業	4,777	3,036	1,741	57.3%	
その他事業 ※1	494	493	0	0.1%	
調整額(全社・消去)	△ 447	△ 457	11	-	
売上収益	10,336	8,743	1,593	18.2%	
酒類事業 ※1	268	339	△ 71	△ 20.9%	内訳(補足P.3)
飲料事業	164	99	65	65.3%	
食品事業	58	54	4	6.6%	
国際事業 ※2	681	247	434	176.0%	
その他事業 ※1	△ 3	△ 10	8	-	
調整額(全社・消去)	△ 120	△ 113	△ 6	-	
買収に伴い生じた無形資産償却費 ※2	△ 155	△ 109	△ 46	-	内訳(補足P.4)
事業利益	893	506	387	76.6%	
事業利益からの調整項目	201	△ 73	274	-	
固定資産除売却損益	337	34	303	893.2%	
事業統合関連費用	△ 89	△ 21	△ 68	-	
その他	△ 47	△ 86	39	-	
営業利益	1,094	433	661	152.8%	
金融収支	△ 51	△ 17	△ 34	-	
持分法投資損益	1	2	△ 1	△ 32.7%	
持分法で会計処理されている投資の売却損益	-	△ 23	23	-	
その他	△ 5	△ 4	△ 1	-	
税引前四半期利益	1,040	391	649	165.9%	
法人所得税費用	△ 245	△ 104	△ 141	-	
四半期利益	794	287	508	177.1%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	793	288	505	175.7%	
非支配持分に帰属する四半期利益	1	△ 1	2	-	

※ 以下の※1については事業再編に伴う影響を2021年業績とその比較対象年度の2020年業績に反映。

※1 酒類事業に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクワイ(株)をその他事業に移管。

※2 CUB事業に関するPPA(取得原価配分)完了に伴う影響を事業利益以下の各前年数値に遡及的に反映。

◆財政状態計算書

(億円)

	2021年 2Q	2020年期末	前期末比		備考
資産合計	45,662	44,394	1,268	2.9%	
資本合計	17,067	15,178	1,888	12.4%	
親会社の所有者に帰属する持分合計	17,049	15,161	1,887	12.4%	
金融債務残高	17,229	18,236	△ 1,007	△ 5.5%	

◆その他

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
設備投資	349	392	△ 42	△ 10.8%	
減価償却費	401	357	43	12.1%	

※ 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時の商標権は含まず。

## 個社別実績

### ◆売上収益

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
アサヒビール	3,158	3,398	△ 240	△ 7.1%	
その他・事業内消去 ※1	8	8	△ 0	△ 2.6%	
酒類事業	3,165	3,406	△ 240	△ 7.1%	
アサヒ飲料	1,738	1,666	72	4.3%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
飲料事業	1,738	1,666	72	4.3%	
アサヒグループ食品 ※2	607	597	9	1.5%	
その他・事業内消去 ※2	2	1	1	55.9%	
食品事業	608	599	10	1.6%	
欧州事業 ※3	2,160	1,889	271	14.4%	
オセアニア事業 ※4	2,387	936	1,450	155.0%	
東南アジア事業 ※5	225	200	25	12.3%	
その他・事業内消去 ※5	5	11	△ 6	△ 50.9%	
国際事業	4,777	3,036	1,741	57.3%	
その他事業 ※1	494	493	0	0.1%	
調整額(全社・消去)	△ 447	△ 457	11	-	
連結合計	10,336	8,743	1,593	18.2%	

### ◆事業利益

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
アサヒビール	266	336	△ 70	△ 20.8%	
その他・事業内消去 ※1	2	3	△ 1	△ 31.0%	
酒類事業	268	339	△ 71	△ 20.9%	
アサヒ飲料	164	99	65	65.3%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
飲料事業	164	99	65	65.3%	
アサヒグループ食品 ※2	58	54	4	7.6%	
その他・事業内消去 ※2	△ 0	0	△ 0	-	
食品事業	58	54	4	6.6%	
欧州事業 ※3	261	240	21	8.8%	
オセアニア事業 ※4	402	7	394	-	
純事業利益	412	63	349	555.7%	
一時費用	△ 10	△ 56	45	-	
東南アジア事業 ※5	5	2	3	144.8%	
その他・事業内消去 ※5	13	△ 3	16	-	
国際事業	681	247	434	176.0%	
その他事業 ※1	△ 3	△ 10	8	-	
調整額(全社・消去)	△ 120	△ 113	△ 6	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
買収に伴い生じた無形資産償却費 ※4	△ 155	△ 109	△ 46	-	
連結合計	893	506	387	76.6%	

※ 以下の※1、2、3、4、5については事業再編に伴う影響を2021年業績とその比較対象年度の2020年業績に反映。

※1 酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクリエイト(株)をその他事業に移管。

※2 アサヒグループ食品(株)が、食品事業の「その他・事業内消去」に含まれていたアサヒカルビスウェルネス(株)を吸収合併。

※3 アサヒインターナショナル社を欧州事業に統合。

※4 既存事業とCUB事業をオセアニア事業に統合。

2020年の売上収益、事業利益には、CUB事業の新規連結効果として6月分のみ計上。CUB事業に関するPPA(取得原価配分)完了に伴う影響を前年数値に遡及的に反映。

※5 東南アジア事業に含まれていたAsahi Loi Hein Company Limitedを国際事業の「その他・事業内消去」に移管。

## 事業別実績（為替一定）

### ◆売上収益

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
酒類事業 ※1	3,165	3,406	△ 240	△ 7.1%	
飲料事業	1,738	1,666	72	4.3%	
食品事業 ※2	608	599	10	1.6%	
欧州事業 ※3	1,984	1,889	95	5.1%	
オセアニア事業 ※4	2,043	936	1,107	118.2%	
東南アジア事業 ※5	218	200	18	8.8%	
その他・事業内消去 ※5	5	11	△ 6	△ 53.1%	
国際事業	4,250	3,036	1,214	40.0%	
その他事業 ※1	494	493	0	0.1%	
調整額(全社・消去)	△ 447	△ 457	11	-	
連 結 合 計	9,809	8,743	1,066	12.2%	

### ◆事業利益

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
酒類事業 ※1	268	339	△ 71	△ 20.9%	
飲料事業	164	99	65	65.3%	
食品事業 ※2	58	54	4	6.6%	
欧州事業 ※3	240	240	△ 0	△ 0.1%	
オセアニア事業 ※4	344	7	336	-	
純事業利益	353	63	290	461.2%	
一時費用	△ 9	△ 56	47	-	
東南アジア事業 ※5	5	2	3	137.2%	
その他・事業内消去 ※5	13	△ 3	16	-	
国際事業	602	247	355	143.9%	
その他事業 ※1	△ 3	△ 10	8	-	
調整額(全社・消去)	△ 120	△ 113	△ 6	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
買収に伴い生じた無形資産償却費	△ 141	△ 109	△ 31	-	
連 結 合 計	828	506	323	63.8%	

※2021年の外貨金額を、2020年同期の為替レートで円換算。

※1、2、3、4、5の内容については、補足P.3の脚注を参照。

## 無形資産償却費明細／為替レート

### ◆買収に伴い生じた無形資産償却費明細

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比	備考
酒 類 事 業	△ 1	△ 1	-	
飲 料 事 業	△ 8	△ 8	-	
食 品 事 業	-	-	-	
欧州事業	△ 91	△ 83	△ 8	
オセアニア事業 ※	△ 54	△ 16	△ 38	
東南アジア事業	△ 0	-	△ 0	
国 際 事 業	△ 146	△ 99	△ 46	
そ の 他 事 業	△ 1	△ 1	0	
連 結 合 計	△ 155	△ 109	△ 46	

※ CUB事業に関するPPA(取得原価配分)完了に伴う影響を前年数値に遡及的に反映。

### ◆為替レート

(円)

	2021年2Q (平均)	2020年2Q (平均)
欧州ユーロ	129.9	119.3
豪ドル	83.1	71.2
マレーシアリンギット	26.3	25.5
USDドル	107.8	108.2

### 利益増減明細(酒類・飲料事業)

<酒類事業>

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
アサヒビール	3,158	3,398	△ 240	△ 7.1%	
その他・事業内消去 ※1	8	8	△ 0	△ 2.6%	
売上収益	3,165	3,406	△ 240	△ 7.1%	
売上増減影響等			△ 60		ビール類数量増減 △80、その他売上増減 △7、構成差異等
変動費コストダウン			17		原材料 3、ビール類以外 4、ユーティリティ 3、廃棄 3 他
変動費コストアップ			△ 10		原材料 △7、ビール類以外 △1、運搬費 △2 他
広告・販促費増減 ※2			△ 19		広告費 △21、販促費 2 (※ビール類 △9、他 △10)
その他経費増減			3		
(人件費増減)			4		
(減価償却費増減)			4		
(販売器具関係費増減)			7		
(その他増減)			△ 12		
アサヒビール	266	336	△ 70	△ 20.8%	
その他・事業内消去 ※1	2	3	△ 1	△ 31.0%	
事業利益	268	339	△ 71	△ 20.9%	

※1 2021年1月1日の事業再編等により、以下の変更に伴う影響を比較対象年度の2020年業績に反映。

酒類事業に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクリエイト(株)をその他事業に移管。

※2 2021年2Q: 広告費173億円、販促費126億円

<飲料事業>

(億円)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
アサヒ飲料	1,738	1,666	72	4.3%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
売上収益	1,738	1,666	72	4.3%	
売上増減影響等			64		数量増減 54、構成差異等
変動費コストダウン			16		原料 1、資材 10、操業度向上・内製効果 5
変動費コストアップ			△ 3		原料 △1、資材 △2
広告・販促費増減			△ 1		販促費 △1
その他経費増減			△ 11		減価償却費増 他
アサヒ飲料	164	99	65	65.3%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
事業利益	164	99	65	65.3%	

### 参考: 飲料事業 販売数量

(万箱)

	2021年 2Q	2020年 2Q	前年比		備考
炭酸飲料	3,853	3,757	97	2.6%	
乳性飲料	2,059	2,121	△ 61	△ 2.9%	
コーヒー飲料	1,748	1,676	72	4.3%	
お茶飲料	1,690	1,667	23	1.4%	
ミネラルウォーター	718	786	△ 69	△ 8.7%	
果実飲料	687	696	△ 10	△ 1.4%	
その他飲料	1,231	1,173	58	5.0%	
販売数量合計	11,986	11,875	111	0.9%	

<b>要約財政状態計算書</b>
------------------

(億円)

	2021年 2Q	2020年期末	前期末増減	備考
流動資産	6,906	6,891	15	
現金及び現金同等物	560	485	75	
営業債権及びその他の債権	3,412	3,789	△ 378	
棚卸資産	2,148	1,832	316	
未収法人所得税	30	244	△ 214	
その他の金融資産	69	42	27	
その他の流動資産	411	323	89	
売却目的で保有する資産	277	177	100	
非流動資産	38,756	37,503	1,253	
有形固定資産	8,189	8,103	86	
のれん及び無形資産	28,388	27,020	1,368	
持分法で会計処理されている投資	61	53	8	
その他の金融資産	1,389	1,601	△ 212	
繰延税金資産	329	276	53	
確定給付資産	185	193	△ 8	
その他の非流動資産	215	258	△ 43	
資産合計	45,662	44,394	1,268	
流動負債	12,774	16,527	△ 3,753	
営業債務及びその他の債務	4,907	4,771	136	
社債及び借入金(流動)	5,171	9,248	△ 4,077	
未払法人所得税等	403	357	46	
引当金	133	120	13	
その他の金融負債	1,013	895	118	
その他の流動負債	1,147	1,134	12	
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	-	1	△ 1	
非流動負債	15,821	12,689	3,132	
社債及び借入金(非流動)	12,058	8,989	3,069	
確定給付負債	246	241	5	
繰延税金負債	2,064	2,053	12	
その他の金融負債	1,388	1,347	40	
その他の非流動負債	65	59	5	
負債合計	28,595	29,216	△ 620	
資本金	2,200	2,200	-	
資本剰余金	1,617	1,618	△ 1	
利益剰余金	10,209	9,672	536	
自己株式	△ 9	△ 10	1	
その他の資本の構成要素	3,032	1,681	1,351	
非支配持分	18	17	1	
資本合計	17,067	15,178	1,888	
負債及び資本合計	45,662	44,394	1,268	

**主な財政状態計算書増減ポイント**

資産合計・・・前期末比円安によるのれん及び無形資産の増加により、資産は前期末と比較して1,268億円増加となった。

資本合計・・・親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が増加したことに加え、為替相場の変動により為替換算調整勘定が増加したこと等により、資本合計は前期末と比較して1,888億円増加となった。

## 要約キャッシュフロー計算書

(億円)

	2021年2Q	2020年2Q	前年増減	備考
営業活動によるキャッシュフロー	1,574	586	988	
（税引前利益）	(1,040)	(391)	(649)	
（減価償却費）※1	(401)	(357)	(43)	
（買収に伴い生じた無形資産償却費）	(155)	(109)	(46)	
（法人税等の支払額）	(△ 125)	(△ 102)	(△ 22)	
投資活動によるキャッシュフロー	47	△ 11,988	12,035	
（有形・無形固定資産の売却による収入）	(576)	(64)	(513)	
（連結子会社の株式取得）	(△ 148)	(△ 11,659)	(11,511)	
（設備投資）※1	(△ 349)	(△ 392)	(42)	
財務活動によるキャッシュフロー	△ 1,573	11,921	△ 13,494	
（金融債務の増減額）※2	(△ 1,007)	(12,199)	(△ 13,207)	
（配当金支払額）	(△ 269)	(△ 220)	(△ 49)	
換算差額等	27	7	20	
現金及び現金同等物の増減額	75	526	△ 451	

※1 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時の商標権は含まず。

※2 金融債務の増減額は、それぞれの期末残高の前期末からの増減額。

# － 2021年業績予想 －

(国際財務報告基準(IFRS)ベース)

2021年8月

2021年財務ハイライト(連結)

◆業績ハイライト

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
売上収益	22,760	20,278	2,482	12.2%	
国内事業	9,588	9,385	203	2.2%	
国際事業	8,034	6,256	1,778	28.4%	
売上収益(酒税抜き)	17,621	15,640	1,981	12.7%	
事業利益※1	2,245	1,678	567	33.8%	
営業利益	2,220	1,352	868	64.2%	
EBITDA ※2	3,388	2,694	693	25.7%	
税引前当期利益	2,090	1,254	836	66.7%	
当期利益	1,560	926	634	68.5%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,560	928	632	68.1%	
調整後親会社の所有者に帰属する当期利益※3	1,560	928	632	68.1%	

<参考: 為替一定(前年同期の為替レート円換算)>

売上収益	21,961	20,278	1,683	8.3%	
事業利益	2,138	1,678	459	27.4%	

※1 事業利益とは、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した恒常的な事業の業績を測る利益指標。

※2 EBITDAは、事業利益に無形資産償却費及び減価償却費を加えた金額。

※3 親会社の所有者に帰属する当期利益から事業ポートフォリオ再構築など一時的な特殊要因を控除したもの。

◆参考指標

	2021年予想	2020年	前年比
酒類事業(酒税込み)	10.1%	11.1%	△ 1.0%
(酒税抜き)	16.6%	18.4%	△ 1.9%
飲料事業	9.7%	7.9%	1.9%
食品事業	8.8%	8.9%	△ 0.1%
国際事業(酒税込み)	15.6%	11.9%	3.8%
(酒税抜き)	20.0%	15.0%	5.0%
事業利益率(酒税込み)	9.9%	8.3%	1.6%
(酒税抜き)	12.7%	10.7%	2.0%
EBITDA比率(酒税込み)	14.9%	13.3%	1.6%
(酒税抜き)	19.2%	17.2%	2.0%
EPS(円)	307.9	196.5	111.3
調整後EPS(円) ※4	307.9	196.5	111.3
ROE	9.8%	6.7%	3.1%
調整後ROE ※5	11.2%	7.5%	3.7%
Net DEレシオ ※6、7	0.81	0.98	△ 0.17
Net Debt/EBITDA ※7	4.34	6.03	△ 1.69
配当性向	35.4%	53.9%	△ 18.5%
調整後配当性向 ※8	35.4%	53.9%	△ 18.5%

※4 調整後親会社の所有者に帰属する当期利益に基づいて算出。

※5 調整後親会社の所有者に帰属する当期利益を親会社の所有者に帰属する持分合計(但し、在外営業活動体の換算差額とその他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融商品への投資の公正価値の変動などを控除したもの)を除いて算出。

※6 資本に劣後債発行残高(3,000億円)の50%を付加して算出。

※7 劣後債発行残高(3,000億円)の50%を、Net Debtから控除して算出。

※8 調整後EPSに基づいて算出。



2021年通期予想(連結)

◆損益計算書

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
酒類事業 ※1	7,422	7,470	△ 48	△ 0.6%	内訳(補足P.10)
飲料事業	3,660	3,534	126	3.6%	
食品事業	1,287	1,235	52	4.2%	
国際事業	10,282	7,930	2,352	29.7%	
その他事業 ※1	1,059	1,047	12	1.1%	
調整額(全社・消去)	△ 949	△ 937	△ 12	-	
売上収益	22,760	20,278	2,482	12.2%	
酒類事業 ※1	750	830	△ 80	△ 9.6%	内訳(補足P.10)
飲料事業	356	278	78	28.0%	
食品事業	113	110	3	2.8%	
国際事業	1,608	941	666	70.8%	
その他事業 ※1	△ 12	△ 12	△ 1	-	
調整額(全社・消去)	△ 256	△ 214	△ 42	-	
買収に伴い生じた無形資産償却費	△ 313	△ 255	△ 58	-	内訳(補足P.11)
事業利益	2,245	1,678	567	33.8%	
事業利益からの調整項目	△ 25	△ 327	302	-	
固定資産除売却損益	290	18	272	-	
事業統合関連費用	△ 89	△ 89	0	-	
減損損失	-	△ 88	88	-	
その他	△ 226	△ 167	△ 59	-	
営業利益	2,220	1,352	868	64.2%	
金融収支	△ 106	△ 76	△ 30	-	
持分法投資損益	2	3	△ 1	△ 47.0%	
持分法で会計処理されている投資の売却損益	-	△ 23	23	-	
その他	△ 25	△ 1	△ 24	-	
税引前当期利益	2,090	1,254	836	66.7%	
法人所得税費用	△ 530	△ 328	△ 202	-	
当期利益	1,560	926	634	68.5%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,560	928	632	68.1%	
非支配持分に帰属する当期利益	-	△ 2	2	-	

※ 以下の※1については事業再編に伴う影響を2021年業績とその比較対象年度の2020年業績に反映。

※1 酒類事業に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクリエイト(株)をその他事業に移管。

◆財政状態計算書

(億円)

	2021年予想	2020年	前期末比		備考
資産合計	44,740	44,394	346	0.8%	
資本合計	16,760	15,178	1,582	10.4%	
親会社の所有者に帰属する持分合計	16,750	15,161	1,589	10.5%	
金融債務残高	16,700	18,236	△ 1,536	△ 8.4%	

◆その他

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
設備投資	965	845	120	14.3%	
減価償却費	830	761	69	9.0%	

※ 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時の商標権は含まず。

## 2021年個社別業績予想

### ◆売上収益

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
アサヒビール	7,406	7,452	△ 46	△ 0.6%	
その他・事業内消去 ※1	16	17	△ 2	△ 10.1%	
酒類事業	7,422	7,470	△ 48	△ 0.6%	
アサヒ飲料	3,660	3,534	126	3.6%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
飲料事業	3,660	3,534	126	3.6%	
アサヒグループ食品 ※2	1,284	1,232	52	4.2%	
その他・事業内消去 ※2	3	3	0	15.1%	
食品事業	1,287	1,235	52	4.2%	
欧州事業 ※3	4,898	4,110	788	19.2%	
オセアニア事業 ※4	4,948	3,391	1,557	45.9%	
東南アジア事業 ※5	426	416	10	2.3%	
その他・事業内消去 ※5	9	12	△ 3	△ 21.4%	
国際事業	10,282	7,930	2,352	29.7%	
その他事業 ※1	1,059	1,047	12	1.1%	
調整額(全社・消去)	△ 949	△ 937	△ 12	-	
連 結 合 計	22,760	20,278	2,482	12.2%	

### ◆事業利益

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
アサヒビール	749	827	△ 79	△ 9.5%	
その他・事業内消去 ※1	1	2	△ 1	△ 52.9%	
酒類事業	750	830	△ 80	△ 9.6%	
アサヒ飲料	356	278	78	28.0%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
飲料事業	356	278	78	28.0%	
アサヒグループ食品 ※2	112	109	3	2.8%	
その他・事業内消去 ※2	1	1	△ 0	△ 4.9%	
食品事業	113	110	3	2.8%	
欧州事業 ※3	761	603	158	26.2%	
オセアニア事業 ※4	825	330	495	150.3%	
純事業利益	850	442	408	92.3%	
一時費用	△ 25	△ 112	87	-	
東南アジア事業 ※5	7	14	△ 7	△ 48.4%	
その他・事業内消去 ※5	15	△ 5	20	-	
国際事業	1,608	941	666	70.8%	
その他事業 ※1	△ 12	△ 12	△ 1	-	
調整額(全社・消去)	△ 256	△ 214	△ 42	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
買収に伴い生じた無形資産償却費 ※4	△ 313	△ 255	△ 58	-	
連 結 合 計	2,245	1,678	567	33.8%	

※ 以下の※1、2、3、4、5については事業再編に伴う影響を2021年業績とその比較対象年度の2020年業績に反映。

※1 酒類事業の「その他・事業内消去」に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクリエイト(株)をその他事業に移管。

※2 アサヒグループ食品(株)が、食品事業の「その他・事業内消去」に含まれていたアサヒカルビスウェルネス(株)を吸収合併。

※3 アサヒインターナショナル社を欧州事業に統合。

※4 既存事業とCUB事業をオセアニア事業に統合。

2020年の売上収益、事業利益には、CUB事業の新規連結効果として6-12月分のみ計上。無形資産償却費についても同期間の費用のみを計上。

※5 東南アジア事業に含まれていたAsahi Loi Hein Company Limitedを国際事業の「その他・事業内消去」に移管。

## 2021年事業別業績予想（為替一定）

### ◆売上収益

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
酒類事業 ※1	7,422	7,470	△ 48	△ 0.6%	
飲料事業	3,660	3,534	126	3.6%	
食品事業 ※2	1,287	1,235	52	4.2%	
欧州事業 ※3	4,610	4,110	500	12.2%	
オセアニア事業 ※4	4,447	3,391	1,056	31.1%	
東南アジア事業 ※5	417	416	0	0.0%	
その他・事業内消去 ※5	9	12	△ 3	△ 21.4%	
国際事業	9,483	7,930	1,553	19.6%	
その他事業 ※1	1,059	1,047	12	1.1%	
調整額(全社・消去)	△ 949	△ 937	△ 12	-	
連結合計	21,961	20,278	1,683	8.3%	

### ◆事業利益

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
酒類事業 ※1	750	830	△ 80	△ 9.6%	
飲料事業	356	278	78	28.0%	
食品事業 ※2	113	110	3	2.8%	
欧州事業 ※3	716	603	113	18.7%	
オセアニア事業 ※4	741	330	412	124.9%	
純事業利益	764	442	322	72.8%	
一時費用	△ 22	△ 112	90	-	
東南アジア事業 ※5	7	14	△ 7	△ 49.5%	
その他・事業内消去 ※5	15	△ 5	20	-	
国際事業	1,479	941	538	57.1%	
その他事業 ※1	△ 12	△ 12	△ 1	-	
調整額(全社・消去)	△ 256	△ 214	△ 42	-	ホールディングス社のグループ管理費用を含む
買収に伴い生じた無形資産償却費	△ 292	△ 255	△ 37	-	
連結合計	2,138	1,678	459	27.4%	

※ 2021年の外貨金額を、2020年同期の為替レートで円換算。

※1、2、3、4、5の内容については、補足P.10の脚注を参照。

## 無形資産償却費明細／為替レート

### ◆買収に伴い生じた無形資産償却費明細

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
酒類事業	△ 1	△ 1	-		
飲料事業	△ 16	△ 16	-		
食品事業	-	-	-		
欧州事業	△ 181	△ 170	△ 12		
オセアニア事業	△ 111	△ 64	△ 47		
東南アジア事業	△ 1	△ 1	△ 0		
国際事業	△ 294	△ 235	△ 59		
その他事業	△ 2	△ 3	1		
連結合計	△ 313	△ 255	△ 58		

### ◆為替レート

(円)

	2021年予想 (平均)	2020年 (平均)
欧州ユーロ	129.5	121.9
豪ドル	82.0	73.7
マレーシアリンギット	26.0	25.4
USDドル	108.5	106.8

**利益増減明細(酒類・飲料事業)**

<酒類事業>

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
アサヒビール	7,406	7,452	△ 46	△ 0.6%	
その他・事業内消去 ※1	16	17	△ 2	△ 10.1%	
売上収益	7,422	7,470	△ 48	△ 0.6%	
売上増減影響等			60		ビール類数量増減 △27、その他売上増減 39、構成差異等
変動費コストダウン			34		原材料 7、ビール類以外 8、廃棄 5 運搬費 4 他
変動費コストアップ			△ 26		原材料 △14、ビール類以外 △3、運搬費 △7 他
広告・販促費増減 ※2			△ 128		広告費 △129、販促費 0 (※ビール類 △76、他 △52)
その他経費増減			△ 18		
(人件費増減)			2		
(減価償却費増減)			4		
(販売器具関係費増減)			13		
(その他増減)			△ 37		
アサヒビール	749	827	△ 79	△ 9.5%	
その他・事業内消去 ※1	1	2	△ 1	△ 52.9%	
事業利益	750	830	△ 80	△ 9.6%	

※1 酒類事業に含まれていたなだ万(株)およびアサヒフードクリエイト(株)をその他事業に移管。

※2 2021年予想:広告費393億円、販促費306億円

<飲料事業>

(億円)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
アサヒ飲料	3,660	3,534	126	3.6%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
売上収益	3,660	3,534	126	3.6%	
売上増減影響等			99		数量増減 91、構成差異等
変動費コストダウン			28		原料 3、資材 15、操業度向上・内製効果 10
変動費コストアップ			△ 8		原料 △2、資材 △6
広告・販促費増減			△ 11		広告費 △2、販促費 △9
その他経費増減			△ 30		減価償却費増 他
アサヒ飲料	356	278	78	28.0%	
その他・事業内消去	-	-	-	-	
事業利益	356	278	78	28.0%	

**参考:飲料事業 販売数量**

(万箱)

	2021年予想	2020年	前年比		備考
炭酸飲料	8,250	7,820	430	5.5%	
乳性飲料	4,430	4,379	51	1.2%	
コーヒー飲料	3,670	3,546	124	3.5%	
お茶飲料	3,680	3,505	175	5.0%	
ミネラルウォーター	1,530	1,647	△ 117	△ 7.1%	
果実飲料	1,380	1,433	△ 53	△ 3.7%	
その他飲料	2,660	2,536	124	4.9%	
販売数量合計	25,600	24,867	733	2.9%	

## 要約キャッシュフロー計算書

(億円)

	2021年予想	2020年	前年増減	備考
営業活動によるキャッシュフロー	2,820	2,759	61	
(税引前利益)	(2,090)	(1,254)	(836)	
(減価償却費) ※1	(830)	(761)	(69)	
(買収に伴い生じた無形資産償却費)	(313)	(255)	(58)	
(法人税等の支払額)	(△ 470)	(△ 553)	(83)	
投資活動によるキャッシュフロー	△ 435	△ 12,434	11,999	
(有形・無形固定資産の売却による収入)	(576)	(125)	(451)	
(連結子会社の株式取得)	(△ 148)	(△ 11,660)	(11,512)	
(設備投資) ※1	(△ 965)	(△ 845)	(△ 120)	
財務活動によるキャッシュフロー	△ 2,370	9,568	△ 11,938	
(金融債務の増減額) ※2	(△ 1,536)	(8,804)	(△ 10,340)	
(株式発行による収入)	(-)	(750)	(△ 750)	
(自己株式処分による収入)	(-)	(813)	(△ 813)	
(配当金支払額)	(△ 542)	(△ 463)	(△ 80)	
換算差額等	-	107	△ 107	
現金及び現金同等物の増減額	15	△ 0	15	

※1 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時の商標権は含まず。

※2 金融債務の増減額は、それぞれの期末残高の前期末からの増減額。

## セグメント別情報

### ◆2021年予想

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	無形資産 償却費	連結合計
売上収益	7,422	3,660	1,287	10,282	1,059	△ 949	-	22,760
事業利益	750	356	113	1,608	△ 12	△ 256	△ 313	2,245
減価償却費 ※1	218	122	43	406	7	34	-	830
買収に伴い生じた無形資産償却費	1	16	-	294	2	-	-	313
EBITDA ※2	968	478	156	2,014	△ 5	-	-	3,388
設備投資 ※1	212	114	45	502	6	86	-	965

※1 設備投資及び減価償却費には、リース資産及び子会社取得時の商標権は含まず。

※2 連結合計: EBITDA = 事業利益 + 買収に伴い生じた無形資産償却費 + 減価償却費

各事業別: EBITDA = 事業利益 + 減価償却費 (各事業の事業利益には買収に伴い生じた無形資産償却費を含まず。)

### ◆2020年

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	無形資産 償却費	連結合計
売上収益	7,470	3,534	1,235	7,930	1,047	△ 937	-	20,278
事業利益	830	278	110	941	△ 12	△ 214	△ 255	1,678
減価償却費 ※1	210	120	41	351	7	32	-	761
買収に伴い生じた無形資産償却費	1	16	-	235	3	-	-	255
EBITDA ※2	1,040	398	150	1,292	△ 5	-	-	2,694
設備投資 ※1	237	134	38	374	7	55	-	845

### ◆増 減

(億円)

	酒類	飲料	食品	国際	その他	調整額 (全社・消去)	無形資産 償却費	連結合計
売上収益	△ 48	126	52	2,352	12	△ 12	-	2,482
事業利益	△ 80	78	3	666	△ 1	△ 42	△ 58	567
減価償却費 ※1	8	2	2	55	△ 0	2	-	69
買収に伴い生じた無形資産償却費	-	-	-	59	△ 1	-	-	58
EBITDA ※2	△ 72	80	6	721	△ 1	-	-	693
設備投資 ※1	△ 25	△ 20	7	128	△ 1	31	-	120